

<p><タイプ1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・偉人の名言はエニアグラムのタイプによって活用できることが分かった。 ・野口英世の生き方が凄い。恩師との出会いが全てだと感じた。 ・自分で自分を磨く、まさにその通りだと思った。 ・何事も鍛錬の繰り返しだと思う。 ・今の私たちの世代は、もっと努力を惜しまず、物事に取り組むべきであると感じた。トランプの昔の話聞き、今言っているデータラメなことを本当にするのかと、疑問にも感じた。 ・少にして学べば、壮にして為すことあり、この名言を、見て聞いて、とても心に染みた。納得できる名言だった。 ・今日はトランプのことを少し学べて良かった。エニアグラムのタイプは3。一日2時間で区切って、睡眠時間3時間にはびっくりした。 ・トランプの妻さを思い知った。目標を達成してもまた次の目標となるのが凄い貪欲さだと思った。 	<p><タイプ2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・サトウハチローの「小さい秋みつけた」「りんごのうた」など今でも知られている曲を作っていて、凄いと思った。双葉山の最後の映像を見て、強いといわれるからにはライバルがたくさん出てくるのが分かった。 ・新渡戸稲造が一番気になった。1899年英文で書いた書物がベストセラーとなり、日露戦争の仲介を決心したきっかけとなったのが凄いと思った。 ・知らないことばかりだった。知れて良かった。 ・動画で名言集を見たが、心に刺さるものが多かった。日々の鍛錬でランニングを頑張り、それを自信をもって強みと言えるように、自分を常々見失わないようにしていきたい。 ・自分の未来へ向けて探します。コミュニケーション能力が上がるように頑張ります。 ・野口さんの生き方は決意があり凄い。19歳である程度やることを決めていたのかと思うと凄い。 ・修養・鍛錬・研鑽を重要とする、自分最大の教育者は自分自身ということ。 ・朝倉文夫が好きです。 ・「優れた者になるには人の何倍も努力や苦勞をしなければならぬ。」一番印象に残った。「人生計画総括表」を見て、参考になるものがあった。 ・なぜ偉大な人は感性が豊かなんだろうと思った。サトウハチローの過去のエピソードを知り驚いた。 ・トランプ氏の大統領になる前の本を読みたくなった。 ・佐藤一斎の言葉は、生涯学習のすすめだと感じた。どの人物もエニアグラムのどれかに当てはまる。今話題のトランプも。 	<p><タイプ3></p> <ul style="list-style-type: none"> ・トランプはエニアグラムで3番だと言っていた。同じタイプなので驚いた。 ・懐かしく聞いた童謡を誰が作ったのか、そしてその人がどのような人生を送っていたか良く分かった。 ・スポーツや勉強が、学びたいと思うことや自発的に行動したものでないと身につかないということに改めて思った。若い時に学んでいなければテーマが見つからない。という言葉聞いて、自分のことを振り返ってみるとこれといって学んだ事がないと思った。これからの生活で自発的に行動することを意識したい。 ・二宮尊徳神社は僕の生まれた地元であり、とても良く行くので、とても親近感が湧いた。 ・安岡正篤の言葉にあった「自分は突き詰めたと、何になるかと言えば、自分は自分になる“完全な自己”になる」自己に学習を通して磨きをかけ、己が何者か理解し掘り下げていく事でしか自身を真に見つめ直し確立させる事は叶わないのだと痛感した。 ・野口英世さんをレポートを書こうと思った。 ・朝倉文夫さんを選ぶ。 ・野口英世とエジソンが同じ時代に生きていたことを知って驚いた。 ・右目が見えない状態で相手と戦うことはとても難しいことで、凄い事であると思った。 ・トランプのエニアグラムが印象に残った。 ・「自分の最大の教育者は、自分自身である」と言う言葉が印象に残った。 ・平成生まれなのに、平成の意味を知らなかった。
<p><タイプ5></p> <ul style="list-style-type: none"> ・千日の稽古を鍛とし、万日の稽古を錬となす。と宮本武蔵が言っているように、一生をかけて一つの事を成し遂げて初めて成功だと私もそう感じた。 ・佐藤一斎の「少壮老死」の言葉はとても素晴らしいもんだと感じた。なぜ勉強するのか疑問に思っていたが、この言葉により自分ももっと研鑽をしないといけないと思った。 ・野口さんの生き方が凄い。 ・新渡戸稲造に興味を持った。人生で一番楽しい時間を過ごすのが学生時代。社会に出たら学生時代に学んだ理想を思い出し、頑張りたい。 ・トランプさんについて詳しく分かり良かった。エニアグラムも当てはまっていた。 ・エニアグラムのタイプの中にも種類があるのではないかと感じた。 ・修養・鍛錬・研鑽、日本=武士道 というイメージはこれからも強みにして広げていきたい。 ・トランプの自伝は読んでみたい。 ・佐藤一斎さんの言葉に共感するものがあった。 ・修養する人々の話が聞けた。佐藤一斎の言葉を知って、私が、今勉強することの大切さを知った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・野口英世。猪苗代の生家に一度訪れたことがあるが、もう一度行ってみたい。 ・偉人達の名言を、どうやって自分の人生に活かすか考えて行きたい。 ・野口英世のお母さんが頑張ったから、学校に行けて勉強できた。 ・サトウハチローは素行が悪かったが、人々の心を揺さぶる素晴らしい歌を作ることができた。ぜひ「サトウハチローなる“大”少年来る」を読んでみたい。 ・モデルは講義で出ている人ですか？ 	<p><タイプ4></p> <ul style="list-style-type: none"> ・文豪について書いてみたい。トランプはやはり独裁者な気がする。 ・決してしようとしなないことは面白い。 ・心の強さこそ本当の強さだと思う。体の強さだけなら何も出来ない。 ・圧倒的な強さは鍛錬によって生み出されるのだと感じた。 <p>・平成の意味が、地を平らにしたら天成るだということを知った。</p>

<タイプ6>

- ・力士には、弱点をつき倒す力士もいることを初めて知った。69連勝であったが本当は70連勝以上であった。
- ・よく大人が学生時代に戻りたいと言うのを良く聞くが、それは事実だと思った。野口英世がもし黄熱病で倒れなければ数多くの功績を残していたと思う。
- ・朝倉文夫さんの、一生の仕事にして、明治の元勳を残らず作って後世に残したいと思っているが、心に残った。
- ・今では当たり前の事が昔では特別だった。
- ・野口さんの生き方は中学の時も学んだが、映像ではないが分かりやすかった。
- ・佐藤一斎の言葉「口先だけで人を諭そうとする者には誰もついてきてくれない」正にその通りだと思った。
- ・最終課題に向けて、誰をフューチャーするべきか悩ましくなってきた。
- ・新渡戸稲造、日本の魂の源を、3つの宗教で伝えようとした仕事ぶりは凄い。
- ・野口英世の家が貧しかったことを初めて知った。トランプのエニアグラムが3番。これから気にしながら見ていきたい。
- ・誰に重点を置いて調べるか、考え中である。
- ・「小さい秋みつけた」の歌の背景に不良少年の話があるのは知らなかった。性格タイプの話も面白い。トランプは「3」だと思った。
- ・私も人生計画を立てようと思う。もちろん上手く物事が進む保証はないので余裕を持った計画にした。凡人は偉人の模倣をタダしても駄目だ。凡人なりに変えないといけない。私は手塚治虫にします。
- ・エニアグラムのパターンが毎授業違った種類で非常に楽しんでいます。
- ・自分の最大の教育者は自分自身である。と言う言葉がとても深い言葉だと感じた。
- ・安岡正篤は、とても興味深い。
- ・「自分の最大の教育者は自分自身である」これはまったくその通りである。

<タイプ7>

- ・偉人の名言や教訓、考え方を知り、また研究したい人物が増えた。
- ・自分を甘やかさず、精神的に強い姿勢でいることが重要と感じた。野口英世が参考になった。
- ・今回の講義で一日一日を大切にしながらも努力することが大事であることが分かった。
- ・安岡正篤は自己意識が強く、自分の意見を発表する能力がある。新渡戸稲造は、何かに取り組んだ後に反省をして問題点に取り組む能力がある。野口英世は障害を持ちながら能力を活かす。3人のエニアグラムと合う現代の偉人は？
- ・「少にして学べば、壮にして、」→ずっと学ぶ。テーマを決める。志。自分を知る。見つめることが大切。
- ・生涯学ぶことが大切だと強く感じた。
- ・自分を磨く事はとても大切な事だと思った。
- ・トランプの16年計画は、本当に実行されるのかが疑問。大体、公約を全部守れない政治家であるというイメージがある。トランプがお酒を飲まないということは意外だった。自分の最大の教育者は自分自身であるという言葉は忘れずにしたい。

<タイプ8>

- ・野口英世の博物館に行った事がある。チェ・スンシルのエニアグラムが知りたい。
- ・トランプについて詳しく知りたくなった。双葉山の言葉が考えさせられると先生が仰っていたので、調べてみる。
- ・佐藤一斎の言葉にぐっときた。
- ・自分の最大の教育者は自分自身であるということばが心に残った。
- ・他人を変えるならまず自分が変わらなきゃいけないという言葉に共感した。
- ・過去の力士の言葉など、自分の知らない知識が多くて、とても有意義な講義でした。
- ・新渡戸稲造。学生の時から理想(志)が高い。社会に出たら現実を知ってしまうので、その前の学生時代が楽しい。
- ・最終レポートは、イチローをテーマにやってみたい。

<タイプ9>

- ・鍛が大学生活で、錬が社会に出てからの30年という解釈に共感を持った。
- ・素晴らしいと思った人は、野口英世さん。ニューヨークでお葬式が開かれるほど世界に名を残したのだと思った。
- ・野口英世に興味を持った。調べてみようと思う。
- ・平成の意味を知らなかったので興味深かった。星野富弘。懸命に描く姿が良いと思った。
- ・安岡正篤さんの名言はとても心に響くものがあった。
- ・佐藤一斎の名言の中の「少にして学べば、壮にして、、」という名言で先生が解説していた通りだと改めて実感した。
- ・野口英世の強い意志が印象的だった。
- ・「少にして学べば、壮にして、、」の言葉を見て、コツコツやるのが大切なんだと思った。修養は大切だと分かり、少しずつやっっていこうと思う。
- ・安岡正篤のYouTubeでの“人間は心がけと努力次第である。”人として何が大切かを教えてくれている。新渡戸稲造“終生の業は、その日その日の義務を完了するより外ない。”やるべきことは明日に持ち越すのではない。佐藤一斎“少にして学べば壮にして為すことあり”きちんと勉学に励まなくてはならないと思った。
- ・若い内から学んでいけば、将来、遅かれ早かれ自分の知識や経験が、自分の大きな財産になると、改めて学んだ。
- ・トランプ氏は、傲慢な態度を改めるべきだと思う。
- ・実学よりももっと教養や虚学を学べば良かったのではないか。自己啓発本などを読む時間を身に付けている。

<タイプ?>

- ・野口英世にしようと思っていた。
 - ・「自分の最大の教育者は自分自身である」とも深いなと思った。
 - ・サトウハチロー「小さい秋みつけた」は、昔おばあちゃんがよく歌っていたのを思い出した。
 - ・動画と先生の説明が両方とも分かりやすい。
 - ・星野富弘さん「ことばの雫」という歌が感動した。
- 自分が不自由になっても大切な人がいてくれるありがたさを知った。
- ・野口英世に興味があった。
 - ・どうしても勝ちたいライバルを持つことは大切だと思った。「少にして学べば、壮にして、」頭に少しでも考えながら生活したい。
 - ・トランプが、築き上げてきたオバマの政権を変えてしまうのは悲しいと思った。
 - ・トランプ、一番大事なのは、信頼→元営業マンの為、信頼関係を重要視しているのだと私は思う。多くの反感を買い、数々の暴言を吐き、メディアに騒がれても、選挙に勝利し大統領になったトランプは凄いと感心する。これからの活躍を期待する。
 - ・双葉山は目が片方見えておらずその中で69連勝した。心の強さといったらレスリングの吉田沙保里選手もとても素晴らしいと思う。
 - ・有名人は影響力が凄い。森田一義（田森）の影響力は残ると思っている。
 - ・トランプはタイプ8だと思っていたが、数々の言葉により3に近いと知って意外だった。
 - ・ことわざや熟語など、普段から使っている言葉を見直して、意味を深掘してみると面白い事が見えてくるのかもしれないと感じた。
 - ・自分を磨くことを意識した方がよいと思った。

- ・先生が気に入っている「少にして学べば壮にして為すことあり 壮にして学べば老いて衰えず 老にして学べば死して朽ちず」に、私も心に響いた。
- ・鍛錬・修養などのように心を強く持つことがとても大事なんだと思った。自分に必要なことだと思う。
- ・星野富弘さんの詩画が現代の歌にはない詩で良かった。歌になりそうな内容で絵とも合っていて染みしました。
- ・野口英世は負けず嫌いだった。
- ・今回までの講義で2～3人ほど、とても興味を持った人物がいたので、レポートに向けて調べたいと思う。
- ・太い筆で細かい字を書け。実力が必要だから。この言葉が私の中で一番響いた。
- ・今日興味を持ったのは新渡戸稲造です。
- ・双葉山、堅めがほとんど見えていないのにもかかわらず、諦めない心と、その精神に私は惹かれた。
- ・メモを取ることがとても大事になるのが分かった。
- ・朝倉文夫さんは、「日本人は、物を具体的に観察せずに平面的にばかり見るようになった。」と名言を残している。
- ・佐藤一斎の言葉が為になった。
- ・トランプが30年前に綴っていたことが少し分かり、ますますトランプに興味、面白さを感じた。不思議すぎて面白い。
- ・講義でみた映像は興味深い内容だった。楽しい講義だった。
- ・トランプの昔は、今の印象と違い驚くことが多かった。